

北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクトにおける岩手県立大学の位置づけと活動内容

位置づけ/役割	北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクトにおけるシンクタンク機能/コーディネート機能を担うもの ・県立大学の様々な知見の活用(大学等の頭脳の活用)
手段	県と県立大学が共同で研究部門を設置(H31.4.11連携協定締結)し、コーディネーター等を配置して各種プロジェクト創出をサポート ・大学は専門的な知見を生かしたプロジェクト創出等を期待されており、取組全体のマネジメントは県が担うもの

ゾーンプロジェクトの工程表における県と県立大学の役割分担

取組内容	役割分担	短期的 (2019~2022)	中期的 (2023~2026)	長期的 (2027~)	目指す姿
1. あらゆる世代が活躍する地域産業の展開	県	計画策定、制度活用、モデル事業	業容拡大、先端技術導入の促進、ライフスタイルに合わせた新しい働き方の拡大		あらゆる世代がいきいきと暮らし持続的に発展する先進的なゾーンの創出
	県立大学	A→B地域協働 ② A地域協働 ①⑤ C北いわて ⑦ D戦略プロ②④ E受託研究 (3)①			
2. 広域交流圏の形成により交流人口の拡大	県	広域周遊ルート構築と観光地域づくり	国内外からの観光誘客の推進		
	県立大学	C北いわて ② D戦略プロ ④ E受託研究 (2)			
3. 豊富な再エネ資源を生かした地域の振興	県	推進体制整備、再エネ導入の普及	再生可能エネルギー導入による地域活性化、関連ビジネスの拡大、利用促進		
	県立大学	基礎調査(県) E受託研究 (3)②			
4. 中山間地域における快適な社会の形成	県	推進体制整備、社会実装、モデル支援	新たな社会サービスの拡大、社会資本整備の拡大、コミュニティ活動の拡大		
	県立大学	A地域協働 ②④ B地域協働 ① C北いわて ①③⑤⑥ D戦略プロ ①④ D戦略プロ ⑥ E受託研究 (1) E受託研究 (2)			
5. 地域の未来を担う人材の育成	県	推進体制整備、プログラムの実証	大学等による寄附講座の実施、経営人材育成塾の実施、研修・就業支援の実施		
	県立大学	A地域協働 ③ C北いわて ④ F出前講座			
6. 多様な主体との協働によるプロジェクトの推進	県	推進体制整備	人材育成、社会実装試験、ファンド事業の展開		
	県立大学	G地域連携コーディネーター・H産業技術支援アドバイザー配置 K県・県立大学との連携協定、研究部門設置 J (R1.7)			

※ 「北いわて・三陸地域活性化研究推進事業」について、上記の取組に位置付けて実施していくほか、「戦略的研究プロジェクト」について、適宜、上記の取組との連携していくもの。